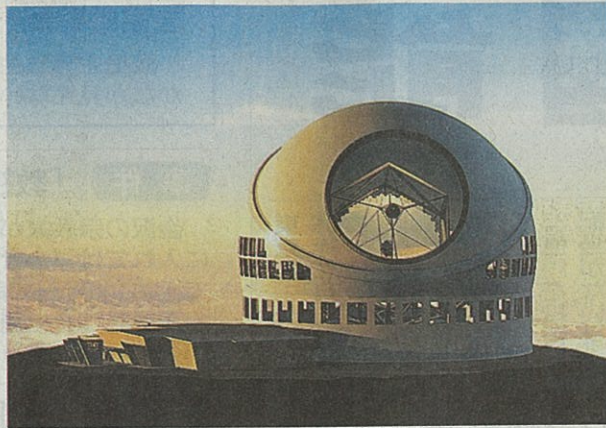


宇宙の果ても見える?



口径30メートル モンスター望遠鏡

ハワイに18年完成 国立天文台も参画

米ハワイ島に口径30メートルの超巨大望遠鏡(TMT)計画。イメーシング、TMT天文台コーポレーション提供が国際プロジェクトで建設されることが決まり、日本の国立天文台も参加する。現在最大級の光学望遠鏡は口径8〜10メートル。その10倍の光を集めるTMTは、太陽系外の惑星のように極めて暗い天体も観測できる。

マウナケア山に建設する。総工費は約1千億円で、11年に着工、18年の完成をめざす。光を集める鏡は、六角形の小さな鏡を492枚並べて1枚の大きな鏡と同じ働きをさせる。完成後は、すばる望遠鏡の3倍、米国のハッブル宇宙望遠鏡の10倍の解像度が得られるという。最も遠い宇宙にある銀河の成り立ちや、ブラックホール成長の仕組みの解明もめざす。

国立天文台は、TMTがハワイに造られることになったことから、すばる望遠鏡と連携させた観測や、運営にもかかわりやすいと判断した。施設や機材の4分の1ほどをつ

ウオーキング。

くり、その分の観測時間を得たい意向だ。

(東山正宣)

新市長

6日

首相動静

6日

【午前】10時3分、公邸周辺を

胎内市(新潟県)吉田和夫氏(64)無現、無投票で再選。

警察庁人事(7日付)関東管区警察局長(内閣官房内閣審議官)福島克臣